

## 令和4年度 たちばな会 事業計画

コロナによる影響で、なかなか一時入居や短期入居等が、対応が厳しい中、令和4年度についても、地道に事業を進めて参る所存であります。

従来通り、4つの柱をもうけて事業を進めてまいります。

- (1) 利用者処遇の向上
- (2) 働きやすい職場作り
- (3) コスト意識、収益意識の向上
- (4) 法改定に的確に迅速に対応する

うち、いくつかを説明する

基幹施設であるオレンジ学園では、令和3年度から歯科衛生士を採用し、利用者の処遇向上に大きく貢献している（看護師が指導していたが、歯科衛生士を採用したことで、個別に細かく指導が出来、歯科医からもお叱りを受けることが少なくなった。）

また臨床工学士の採用も行い、年々難しくなる医療機器の取扱いも、改善していくことと思います。このような状況の中で、徹底したコスト意識を持たせ、オレンジ学園の新館改築（電子カルテシステムの導入を含む）、就労支援事業所の改築等、大型案件が控えているので、なおさらである

短期入所等を休止せざるをえない中で、収益を伸ばすことは難しいものであるが、各施設具体的な計画に基づいて初期の目標を達成するよう、事業運営を進めていく